

算 数

(小学校第5学年)

注 意

- 1 「はじめ」の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 2 この問題には、じょうぎ、コンパス、分度器が必要です。
- 3 下のらんに、組、出席番号、名前を書きましょう。
- 4 「はじめ」の合図があつたら、別に配られている解答用紙^{かい}に、組、出席番号、名前を書き、「A問題（基本）」からはじめましょう。
- 5 問題用紙は、全部で9ページあります。
「A問題（基本）」は、6ページで、問題は5まであります。
「B問題（活用）」は、3ページで、問題は2まであります。
- 6 問題に取り組む時間のめやすは、「A問題」が25分、「B問題」が15分です。
時間に気をつけて解^ときましょう。
早く終わったら、先に進んで解いても、もとにもどって解いてもかまいません。
- 7 答えは、解答用紙の決められた場所に、はっきりと書きましょう。
- 8 印刷がはっきりしなくて読めないときは、だまって手をあげましょう。
問題の内容^{よう}などの質^{しつ}問には答えられません。

	問題番号	時 間
A問題（基本）	1 2 3 4 5	25分
B問題（活用）	1 2	15分
合 計		40分

5 年	組	番	名前
-----	---	---	----

A 問 題

時間 (2 5 分)

1 あとの(1)～(8)の問題に答えましょう。

(1) $3.46 + 7$ を計算しましょう。

(2) $1 - \frac{3}{8}$ を計算しましょう。

(3) 0.05×6 を計算しましょう。

(4) $76 \div 38$ を計算しましょう。

(5) 折れ線グラフで表すとよいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 1日に道路を通った乗り物の種類とその数
- イ 小学校1年生から毎年調べた自分の身長の変わり方
- ウ ある小学校の学年別の子ども数
- エ 午前10時のいろいろな場所の気温

(6) 次の3つの数の中で、いちばん小さい数と、いちばん大きい数をかきましょう。

3.1 3 3.01

(7) 22.4cmのロールケーキを同じ長さに切って、8人で分けます。
ひろゆきさんは、1人分の長さが何cmになるのか、次のように考えました。
ア, イ にあてはまる数をかきましょう。

ひろゆきさんの考え

22.4を ア 倍して $224 \div 8$ の
計算をすると、28になります。
その28を ア でわると、答えが求
められます。
だから、 $22.4 \div 8 =$ イ

$$\begin{array}{l} 22.4 \div 8 = \text{イ} \\ \downarrow \times \text{ア} \\ 224 \div 8 = 28 \end{array} \quad \begin{array}{l} \leftarrow \\ \div \text{ア} \end{array}$$

(8) 四捨五入で、百の位までのがい数にしたとき、700になる整数のうち、いちばん小さい数と、いちばん大きい数を答えましょう。



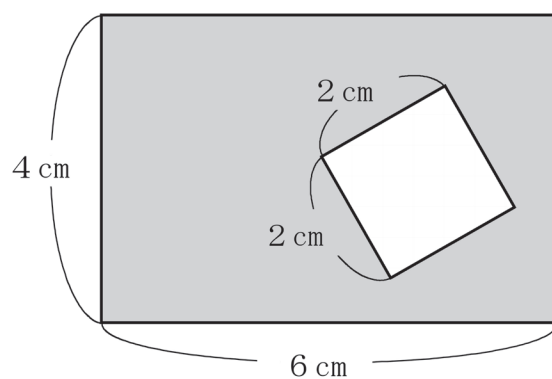
2 次の(1)～(3)の問題に答えましょう。

(1) 分度器を使って、 50° の大きさの角をかきましょう。

(2) 面積がおよそ 500 cm^2 のものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 教室の黒板
- イ 体育館の床
- ウ はがき
- エ 算数の教科書の表紙

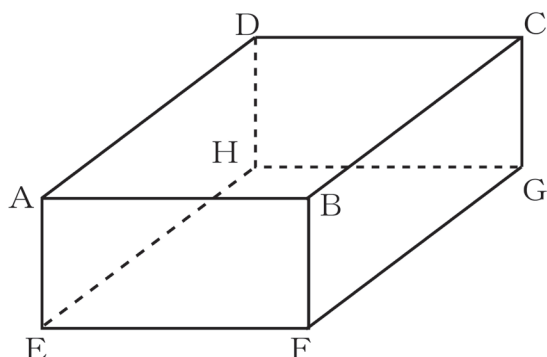
(3) 長方形の中に正方形があります。色がぬってある部分の面積を求めましょう。



3 次の(1)～(3)の問題に答えましょう。

(1) 辺の長さが 5 cm, 4 cm, 4 cm の二等辺三角形を, じょうぎとコンパスを使ってかきましょう。コンパスの線は消さずに残しておきましょう。

(2) 次の直方体で辺 AB と平行な辺がすべてかかっているものを, 次のア～エから 1 つ選び, 記号で答えましょう。



ア 辺 EF, 辺 AD, 辺 BC

イ 辺 DC, 辺 EF, 辺 AE

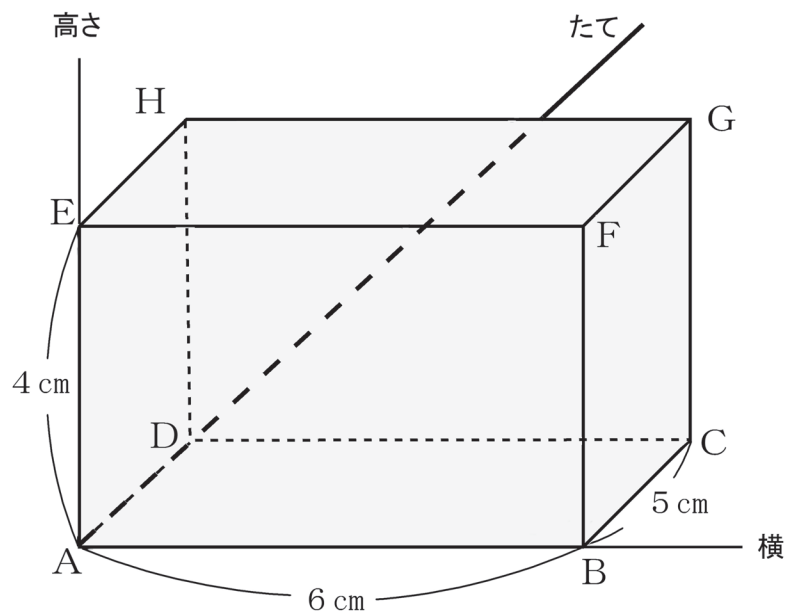
ウ 辺 DC, 辺 EF, 辺 HG

エ 辺 EF, 辺 EH, 辺 BF

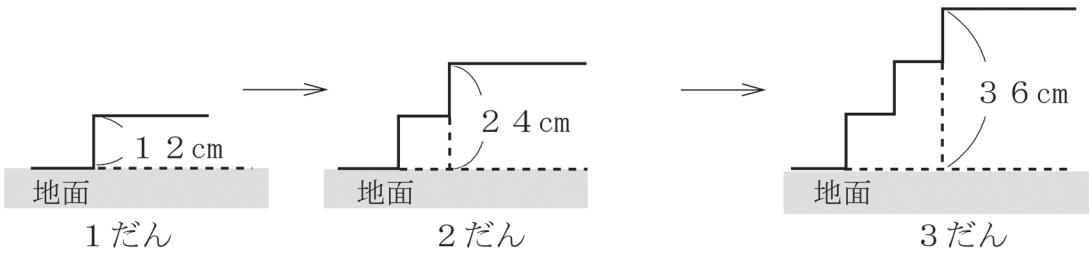
(3) 下の直方体で, 頂点^{ちやうてん}H の位置は, 頂点 A をもとにすると, 次のように表すことができます。

頂点 H (横 0 cm, たて 5 cm, 高さ 4 cm)

このとき, (横 6 cm, たて 0 cm, 高さ 4 cm) の位置にある頂点はどれか答えましょう。



- 4** 下の〔表〕は、階だんを上がる時のだんの数と、地面からの高さを調べたものです。
このとき、下の(1)～(3)の問題に答えましょう。



〔表〕

だんの数 (だん)	1	2	3	4	5	6	
地面からの高さ (cm)	12	24	36				

- (1) 〔表〕のあいているところにあてはまる数をかきましょう。
答えは、解答用紙にかきましょう。
- (2) だんの数を□だん、地面からの高さを△cmとして、□と△の関係を式にかきましょう。
- (3) だんの数が23だんのとき、地面からの高さは何cmになるか答えましょう。

- 5 次の表は、安全マップをつくるために、みきこさんたちが注意する場所を地区ごとに調べて、まとめたものです。

下の(1)～(3)の問題に答えましょう。

地区ごとの注意する場所調べ (か所)

地区 注意する場所	東地区	西地区	南地区	北地区	合計
交差点やせまい通学路	4	3	4	5	16
工事をしている道	2	0	1	3	6
暗い場所	3	2	1	1	7
ひとけ 人気のない場所や あ 空き家	0	2	1	0	3
合計	9	7	7	9	32

- (1) 暗い場所は、全部で何か所あるか答えましょう。

- (2) 東地区で注意する場所がいちばん多いのは、どんな場所か答えましょう。

- (3) 次のア～エから正しいものを1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 工事をしている道がないのは、南地区です。
イ 人気のない場所や空き家は、西地区より南地区の方が少ないです。
ウ 北地区には、注意する場所が7か所あります。
エ 表の中の数32は、みきこさんの学級の人数です。

B 問題

時間 (15分)

- 1 たろうさん、よしおさん、まなぶさんは、お楽しみ会で輪投げの係になりました。
まず、たろうさんとよしおさんがためしのゲームをしました。
ためしのゲームでのルールは、次のとおりです。
2人のとく点の結果は、下の表のようになりました。
下の3人の会話を読んで、あとの(1)、(2)の問題に答えましょう。



たろう

よしお

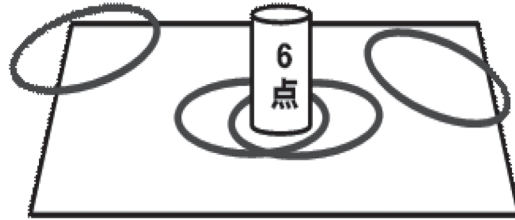
まなぶ

ためしのゲームでのルール

2 mのきよりで、1回入ったら6点

2人のとく点の結果

たろうさん	72点
よしおさん	90点



3人の会話

- まなぶさん： 2 mのきよりだったから、2人ともたくさん入ったね。
2人は、同じ回数ずつ投げたから、よしおさんの勝ちだね。
- よしおさん： たろうさんは、何回入ったの？
- たろうさん： ぼくは、12回入ったよ。
よしおさんは、何回入ったの？
- よしおさん： 全部だよ。すごいでしょ！
- まなぶさん： よしおさん、すごいね。
今回は、たろうさんが負けてしまったけど、たろうさんだって
12回も入ったからすごいと思うよ。
2人ともじょうずだね。
- たろうさん： まなぶさんも、投げてみようよ。
- まなぶさん： そうだね。ぼくは、3 mのところから投げてみるね。
- よしおさん： じゃあ、少しむずかしくなるね。
だから、まなぶさんのルールは、1回入ったら8点にしよう！
まなぶさんは、12回入れば、ぼくの90点をこえるよ。

- (1) たろうさんとよしおさんは、同じ回数ずつ投げています。
何回ずつ投げたか、式にかいて、答えを求めましょう。

(式)

答え

回

- (2) よしおさんは、「まなぶさんは、12回入れば、ぼくの90点をこえるよ。」
と言っています。

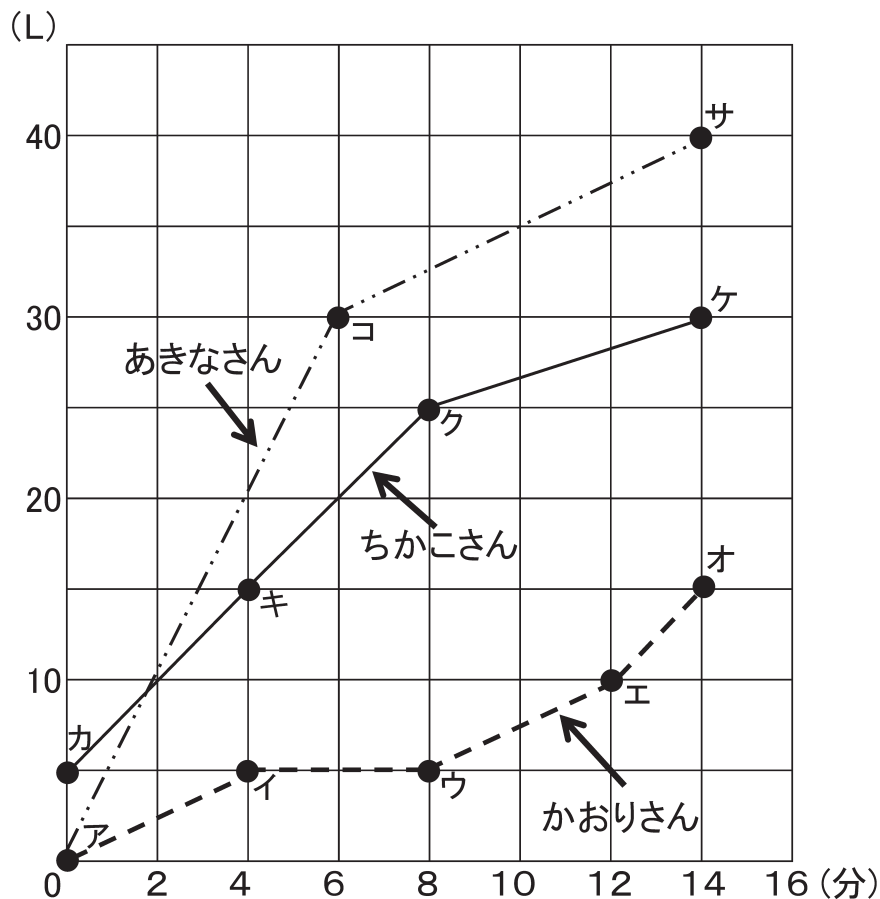
よしおさんの言っていることは正しいですか。

「正しい」か「正しくない」かのどちらかを○でかこみましょう。

また、そのわけを、ことばや式を使って説明しましょう。

- 2 次のグラフは、あきなさん、ちかこさん、かおりさんの3人が、べつべつのじゃ口から水そうに水を入れたときの時間と水の量を調べたものです。
下の(1)～(3)の問題に答えましょう。

水そうに水を入れた時間と水の量



- (1) はじめから水が入っていたのは、だれの水そうですか。
また、折れ線グラフのどこからよみとれるか、ア～サの中から1つ選び、記号で答えましょう。
- (2) 最後に、水がいちばん多く入っていたのは、だれの水そうですか。
また、折れ線グラフのどこからよみとれるか、ア～サの中から1つ選び、記号で答えましょう。
- (3) とちゅうで水を止め、しばらく止めた後、また入れはじめたのはだれですか。
また、そう考えた理由を、次の①～④の中から1つ選び、番号で答えましょう。
- ① 線のかたむきぐあいで、変わらないところがあるから。
 - ② 線のかたむきぐあいで、急にふえているところがあるから。
 - ③ 線のかたむきぐあいで、少しずつふえているところがあるから。
 - ④ 線のかたむきぐあいで、急にへっているところがあるから。

